



学習会「衆議院比例定数削減と憲法9条」-坂本 修・弁護士の資料から

(メモ①) 民主「主導」の改憲の危険をどうみるか - 新たな陣立てでの複合攻撃の危険

(ア) 自民党主導の改憲策動の失敗

- 安倍政権での04年、明文改憲策動の失敗 - 痛烈な打撃
- 性急な新手の策動であった、福田・小沢の「大連立」策動も失敗、麻生はそれどころではなかった

(イ) 民主党主導の改憲策動の危険

- 新たな陣立て、民主党主導での「迂回作戦」「搦め手」から攻撃の危険がある
- 民主党はかねてから、9条改憲を認めている（本質的には改憲政党）
 - ・ 民主党のマニフェストは、9条改憲、海外派兵、集団自衛権行使容認の「改憲中間提言」にもとづく討議を主張
 - ・ 鳩山首相は改憲議員連盟の顧問を継続。明文改憲意向は変わっていない。明文改憲の前に「国連協力」の形をとれば、アフガン派兵や自衛隊派兵容認の可能性は軽視できない*
- 今年5月国民投票法施行後、民主党はどうするか？ - 簡単にはやれないが、安心はできない

*鳩山首相はつよい改憲論者（「ツメを隠したタカ」）。同氏の「憲法試案」は、自民党「新憲法草案」より「右より」。小沢幹事長の「日本改造計画」は、9条改憲以前でも、国連決議などがあれば、自衛隊派兵、武力行使可能という主張。同氏の考えは、1990年代初めから一貫している。「アフガン出兵は可能であり、なすべきだと言う主張（07年11月『世界』「公開書簡」など）。民主党の支配的な見解になってきているとみられる



- 「迂回作戦」（「裏門」からの「トロイの木馬」）として、そして国会法「改正」、衆院比例代表定数削減策に動き出している

「衆議院比例定数削減と憲法9条」学習会に参加して

2月28日「世田谷梅まつり」を楽しみ俳句五句を投句した足で、わくわくしながら初めての「代田九条の会学習会」に参加しました。参加者は20名で、会場のカラオケ店「あゝ星菫館」は、ほぼ満杯になりました。

勉強会は、自由法曹団元団長の坂本修先生が自費で出版された「衆議院 比例定数削減とは何かー あなたの一票が生きる時代にー」を教科書として進められました。坂本先生は、思想信条を超越した立場から日本国憲法を守ると言う自らの立場を言葉の端々に散りばめられ「一隅」を照らし続けてこられた体験、これからも照らし続ける熱い想いを、事実に基づいて語られました。「憲法九条」を葬り去ろうと跋扈する魑魅魍魎が企む「トロイの木馬作戦」を、最後には悉く無くするために、具体的な今後の行動の形を提案されました。

そして「九条をまもり活かす」と言う会の原点にたつて、様々な事情で勉強会に生憎参加できなかった他の会員の皆さんや代田に住む多くの非会員の皆様に、自らの言葉で今日の講演の内容と坂本先生の体験・想いを伝えて行こうということになりました。

(代田4丁目 勝又 重孝)

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ～

+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++

世田谷・ピースセミナーで学ぶ

『戦争・紛争解決と平和構築への手法』 伊勢崎賢治・東京外語大教授の話

「平和」とは？ だれのための「平和」か？「平和」のための戦争が起きている。ヒットラーも叫んだ、「平和のために起ち上がろう」と。伊勢崎さんの話は、この問いかけをしてアフリカで農村総合開発に携わった青年時代の原体験から始まった。「シエラレオネ共和国」という国。面積72000平方km、人口450万人。ダイヤモンドの原石が採れ、金もチタンの原料も採れるという豊かな国。しかし国民の暮らしは最貧国（注：一人当り国民総所得130米ドル。日本の場合、34,210米ドル、日本の0.4%）。幼児死亡率・世界一。

一党独裁が長年続いていた。民主主義を求める革命が始まったが、戦争が目的化し、内戦となって10年間続いた。9年目に5万人の民衆が殺される。子どもたちが生きたまま手足を切られる。こうした中で国連がようやく代表団を派遣し、この一員として再訪。

ルワンダの内戦でも100日間で80万人が殺された。いずれも大量破壊兵器が使用されたのではない。人間が人間を殺した。まさに戦争犯罪は人権侵害の最たるもの。

戦争は多数決という民主主義が起こしている。多数決の暴力が人を殺す道具にもなる。

戦争は予防できることを、過去の戦争から学ぶこと。「復讐は連鎖する」と思っている人が多いが、連鎖しない。日本は原爆を落としたアメリカに報復していない。ここから出発しよう。

2時間はアツという間だった。その全部は伝えきれないが、実体験からの話は説得力が、人間がどう生きるかを考えさせられた。
(代田5丁目 高岡岑郷)

集会等の紹介

3月20日(土) 13:00~16:30

マスコミ九条の会シンポジウム 「「普天間問題」のウラに隠された真実」

吉田 健正/前田 哲男/鳥越 俊太郎 氏の報告

資料代：1000円、学生500円

会場：日本記者クラブ・10階ホール 日本プレスセンター内

問い合わせ：090-8580-6307 (三枝さん)

3月26日(金) 18:30~ 生かそう憲法! 今こそ憲法! 世田谷の会

第6回総会 記念講演「戦争、人間、そして憲法9条」 品川 正治 氏

会場：世田谷区民会館集会室

連絡先：Tel 3428-1234 または Tel 3418-3341

4月10日(土) 13:30~16:30

「だれのため、なんのため、『国会改革』・『比例削減』」

基調講演：小澤 隆一 パネリスト：坂本 修/丸山 重威 氏

参加費：一般500円、学生300円

会場：文京区民センター3A

連絡先：Tel 3816-2988 Fax 3816-2933

5月8日(土) 13:30~16:00 代田・九条の会 憲法記念のつどい

講演と音楽のつどい 写真家・嬉野 京子さんの講演

メゾソプラノ歌手・陳 曦 (チェン・シー) さんの歌

会場：東京都民協会 礼拝堂

参加費：500円(予)

現在、詳細計画中です。追ってお知らせいたします。

DVD

好評発売中!

1000円

*ご希望の方は
連絡をください。

日野原重明さん おおいに語る
昨年十月二十四日の九条東京連絡会・結成一周年の
集いの日野原さんのお話のDVDができました。
集いの八階まで階段をスタスタ登ってこられ、戦争
はあってはならない。平和憲法を変える国民投票では
ノー という声を広げてほしいと話されました。



お願い：ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。

日本国憲法

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない